HELLO,WORLD

このまちで、世界と出会う。



【写真】オーストラリア・クイーンズランド州のホストスクールで現地校の生徒たち（グレーのシャツ）と交流する三芳町オーストラリア親善大使の生徒たち（白のシャツ）。ウエルカム・ランチや各種プログラムで学びながら、交流を深めました。

海を渡って、現地の人たちと話す。三芳町で海外の訪問団を迎え、心を通わせる。

三芳町では、マレーシア・ペタリングジャヤ市との姉妹都市交流をはじめ、中学生の海外派遣や視察団の受け入れなどを通じて、オランダ、中国、韓国、オーストラリアなど、多くの国との交流を重ねてきました。そのつながりは、学校や地域へと広がっています。

三芳で広がるつながり

同じ時間を過ごし、相手に届く伝え方を考える。そうした一つひとつのやり取りから、互いを知ることが始まります。

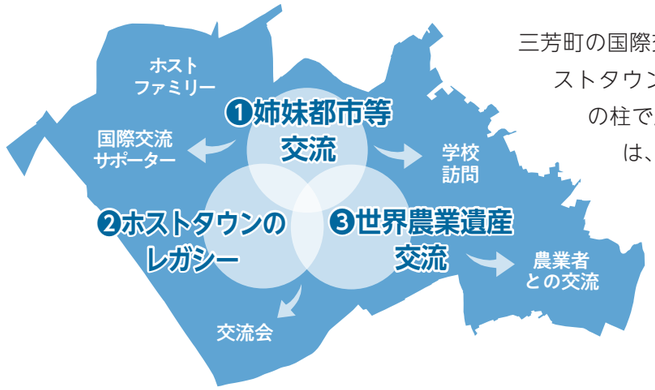
実際に会って話した人がいると、その人が暮らす国のニュースが少し気になる。違う文化に触れると、自分が当たり前だと思っていたことにも目が向く。国をこえた出会いは、同じ地球に暮らす人たちのことを身近に考えるきっかけになります。

今月号の特集は「HELLO,WORLD このまちで、世界と出会う」。4つの国との交流に焦点を当て、参加した生徒たちや地域住民の声とともに紹介します。

このまちで世界と出会い、つながった皆さんはその経験から何を得たのか。国際交流がもたらしてくれる出会いの広がりを、一緒にたどってみませんか。■

三芳町の国際交流の3つの柱

～地域に広がる交流～



三芳町の国際交流事業は❶「姉妹都市等の交流」、❷「ホストタウンのレガシー」、❸「世界農業遺産」の3つの柱で展開されています。未来を担う子どもたちには、「コミュニケーション能力の向上」、「多様な価値観との出会い」、「自国や自分に対する再認識」などの効果が期待できます。

また、ホストファミリーや国際交流サポーターなどの事業は、子どもたちだけでなく地域全体に交流の輪を広げています。

❸世界農業遺産交流



2023年7月に三芳町と同時期に世界農業遺産に認定された韓国・河東郡との交流は、世界農業遺産をきっかけとして始まりました。また、三芳町と同じ都市近郊型農業で、世界農業遺産に認定されている中国・宣化（せんか）とは、都市型農業遺産共同推進宣言を行っています。

❷ホストタウンのレガシー



東京2020オリンピックではオランダ女子柔道チームのホストタウンに登録。マレーシアとは東京2020パラリンピックで共生社会ホストタウン、東京2025デフリンピックでホストタウンとして、事前トレーニングキャンプの受入れや、交流事業を実施しました。

❶姉妹都市等交流



マレーシア・ペタリングジャヤ市と2017年12月に姉妹都市協定を締結し、オーストラリア・クイーンズランド州教育省（EQI）とは2025年10月に教育協力協定を結びました。韓国の河東（ハドン）郡とは、2025年10月に友好都市協定を締結し、交流を続けています。

国際交流の取組で総務大臣賞を受賞！

これまで姉妹都市のペタリングジャヤ市（マレーシア）と文化・教育・農業など様々な分野で交流を深めてきた三芳町。その幅広い交流が大きく評価され、2025年5月に第19回自治体国際交流表彰で総務大臣賞を受賞しました。



